

人のうごき

(平成22年10月末現在)

人口 94,865(-52)

世帯 47,988(-19)

()は前月比

固定資産税・都市計画税4期は
12月27日まで

国民健康保険料7期
後期高齢者医療保険料第7期
介護保険料第7期は
1月4日までに納めましょう

編集後記



▶測量山ライトアップが連続点灯8千日。鉄塔を間近に撮影しようと展望台に上がってみると、次々とやってくる人。8千日目に関係なく道内各地から夜景を見に訪れている。マスコミの力はすごい。(え)

▶冬のスポーツと言えばアイスホッケー。苫小牧出身の私は父の影響でホッケーが大好き。血湧き肉躍る体と体のぶつかり合いは、正に氷上の格闘技。寒い冬でも熱くなること間違いなしですよ。(こな)

▶冬になると怖いのがインフルエンザ。今年はいつより流行が早く、すでに道内各地で猛威を振っているとのこと。心配な人は予防接種を受けましょう。かくいう私は注射アレルギー…。(お)

▶最近服がきつい。原因は寒さゆえの厚着でないのは明白。編集記事の「冬の運動不足・体重増加」の文字が気になる。加えて健康診断も間近。日ごろから適度な運動を続け、毎日の食事に気を付けていけば…。(ゴ)

▶今、世間を騒がせている「地デジ難民」。室蘭は年内で中継局整備が終わると、全域で地デジが見られるはず？だが…。地デジ担当として「難民」が出ないことをひたすら祈る、ハラハラの年末である。(き)

むろらん

2010年12月1日 No.957

■今月の表紙

平成22年度室蘭市生活文化伝承者表彰を受賞した山本義一さん。古い生活文化を途絶えさせたくない、しめ縄づくりや縄ないなどを、ボランティアで子どもたちなどに教えている。

■発行・編集

北海道室蘭市市民対話課
〒051-8511 室蘭市幸町1-2
☎ 0143-25-2193
FAX 0143-25-2835
HP <http://www.city.muroran.lg.jp/>

■印刷

日光・富士印刷特別共同企業体

室蘭カーリング協会 指導委員

長利 義彦さん

●おさりよしひこ
カーリング選手の父親の影響で、中学3年生から競技を始める。現在は選手として活躍しながら、室蘭カーリング協会の指導委員として、競技の普及に努めている。



カーリングの魅力を伝えたい

カーリング選手として活躍する傍ら、指導者として競技の普及を目指す長利さん。33歳という若さだが、すでに19年の競技経験があり、室蘭地区でも屈指の実力。3年前からは室蘭カーリング協会の指導委員として、初心者教室や、定期練習などで指導に取り組んでいる。

「カーリングは会心のショットが決まった時が一番楽しい。そんなカーリングのおもしろさをたくさんの人に知ってもらいたい」と長利さん。限られた時間の中で、自らの練習に加えて指導もしなければならぬ苦労もあるが、「教えた人が何度も来てくれることがうれしい」と大変さの中にもやりがいを感じている。

カーリングは、年齢・性別を問わず誰にでもできるスポーツ。現在の目標は室蘭地区のカーリング人口を増やし、地区全体のレベルアップを図ること、自分自身の北海道選手権での上位進出。カーリングに賭ける情熱は、冷たい氷の上でも熱く燃えている。

室蘭カーリング協会の定期練習は、毎週水曜日20時30分から中島スポーツセンターで。初心者も大歓迎。
問い合わせは、同協会指導担当・成田さん(☎090-38097-2164)まで。

人が輝き まちも輝く 輝らり 室蘭



夜景ビュースポット

⑨

白鳥湾展望台

白鳥大橋のライトアップと、工場の夜景が、美しいコラボレーションを見せる展望台。

目の前で輝くのは、作業灯で照らされたJX日鉱日石エネルギー(株)室蘭製油所。24時間稼働する工場では、夜間も安全に操業できるよう、たくさんの方が手が元・足元を明るく照らしています。まちを彩る光の陰には、そこで働く人々の姿があります。

〈場所〉
崎守町国道37号沿い



協力：室蘭観光推進連絡会議 夜景・ものづくり観光ワーキンググループ